

# 353人の新成人

## 新たな人生の門出を祝う



1月7日、にかほ市成人式が市内のホテルを会場に行われました。ことしの成人式は、初めて3地域合同での開催となり、353人の対象者のうち287人(81・3% / 男144人、女143人)が出席して盛大に催されました。

会場には、華やかな振り袖や羽織袴に身を包んだ新成人たちが早くから来場し、久しぶりに再会した友人らと楽しそうに話をする姿があらわこちらで見られました。

式典では、3地域それぞれの代表の吉田紫乃さん(横根)、越川玲奈さん(新町3区)、齋藤美和さん(横岡)に、横山市長から成人証書が手渡され、おこなやかな雰囲気の中、出席した全員が新成人となったことを実感しているようでした。

また、市長や来賓の祝辞のあと、新成人を代表して須藤一向さん(大須郷)が「新成人誓いのことば」を述べると、人生の節目を迎えた新成人一人ひとりが決意を新たにしました。



《市長式辞》(抜粋)  
にかほ市長 横山 忠長

本日、晴れて大人の仲間入りをされました皆さんには、権利と義務が与えられたと同時に、社会人としての責任のある行動が求められます。

皆さんが船出される社会は、国際化、情報化、少子高齢化が急速に進展する、大きな潮流の中にありますが、社会の変化に



柔軟に対応しながら、自分の将来像をしっかり持って、揺るぎない信念と決意で自分の人生を切り開いていただきたいと思えます。

今、変革の時代に立つ皆さんには、大いなる夢と何ごとにも果敢に挑戦する勇氣と感受性豊かな心で、持てる力を思う存分発揮し、夢の実現に向けて、力強く人生を歩んでいただくことを心より念願しております。

私は、協働のまちづくりの理念のもとに、いつまでも住み続けたいと思える「にかほ市」の実現に向けて、市民の皆さんと共に「力」を合わせ、努力を重ねてまいりたいと考えておりますので、どうか皆さんにも、「にかほ市」に誇りと愛着を持ち、積極的にまちづくりに参加されますことを心より期待しております。



《新成人誓いのことば》  
(抜粋)  
須藤 一向さん(大須郷)

雄大な鳥海山を仰ぎ、世界へ続く日本海を臨む素晴らしい大自然に恵まれたこのにかほ市に生を受け、20年という長い歳月を地域の皆さまのあたたかい眼差しに見守られながらおらかに生きていくことができました。

今こうしてたくさんの方々に成人を祝福していただきながらこの20年を振り返り、懐かしさとともに家族や地域の皆さまに対する感謝の気持ちでいっぱいです。

これからは人格を鍛え、聡明

になり、物事の本質を見極める目を磨いていく、たゆまない挑戦と努力を忘れずにいたいと思います。それとともに、限りない夢と希望を胸に苦難に負けない自分自身を築いていきたいと思えます。

今後皆さまに数多くのご指導をいただきながら21世紀を担う青年として、郷土・にかほ市の発展のため、また、世界に貢献できるよう精一杯努力することをここに誓います。

### 新成人 ひとことメッセージ



須田 雅士さん  
(桜が丘区)

「成人を迎えた目標として、音楽関係の仕事という自分の夢を追い続けていきたいです」



佐藤 睦月さん  
(北向区)

「これからは自分の行動に責任を持って、自分らしく生活していきたい。今年はスノーボードにチャレンジしたいと思っています」



木内 佑香さん  
(両前寺)

「4月から地元を離れて関東に就職が決まりました。不安もありますが、仁賀保の誇りを持って社会人として頑張ります」



関 翼さん  
(横根)

「これまでと違い、「大人」「社会人」として周囲から見られるようになりたい。成人したという自覚と責任を忘れません」



曾根川弘樹さん  
(小滝)

「これからも地元の友達と和気あいあいとして、好きな釣りにも打ち込みながら楽しく生きて行きます」



伊藤 友惟さん  
(駅前)

「仙台に就職が決まり、春から社会人です。大人として責任ある行動に気をつけながら、早くスタイリストになれるよう頑張ります」



仁賀保地域

金浦地域

象潟地域